

2026 年 7 月 24 日

各 位

(経過開示) Discord コミュニティ分析ツール「comcom Analytics」における  
コミュニティ規模に応じた新料金プラン（サイズ別料金プラン）提供開始に関する  
お知らせ

当社が運営する Discord コミュニティ分析ツール「comcom Analytics（コムコム・アナリティクス）」において、コミュニティの規模（サーバーのメンバー数）に応じて月額料金を設定する新しい「サイズ別料金プラン」の提供を開始いたしますので、下記のとおりお知らせいたします。

## 1. 概要

当社は、Discord コミュニティ分析ツール「comcom Analytics」の有料プラン（Pro プラン）について、従来の一律料金（月額 980 円）による料金体系を見直し、導入サーバー（ギルド）のメンバー数に応じた 3 段階の「サイズ別料金プラン」を導入いたします。

小規模なコミュニティほど低廉な月額料金（最安区分：月額 100 円）でご利用いただけ

る体系へと変更し、メンバー数 100 人以上のコミュニティにつきましては、従来どおり月額 980 円（最上位区分）でのご提供を継続いたします。

なお、無料をご利用いただける「Personal プラン」につきましては、本改定後も従来どおり提供を継続いたします。

## 2. 背景および目的

当社は、2026 年 7 月 10 日付「[（経過開示）Discord コミュニティ分析ツール『comcom Analytics』における『コミュニティ・レーティング』提供開始及び『Report』機能公開に関するお知らせ](#)」にて既報のとおり、AI によるコミュニティ分析やレポート機能をはじめとする大規模な機能拡充を行い、データ基盤およびサービス機能の強化を推進してまいりました。

Discord コミュニティは、立ち上げ間もない少人数のコミュニティから大規模なコミュニティまで、その規模や成長段階が多様である一方、従来の「comcom Analytics」の料金体系は規模にかかわらず一律であったため、小規模コミュニティにとっては導入のハードルとなる場合があります。

この度の改定は、コミュニティの規模に応じた段階的な料金体系とすることで、小規模コミュニティの導入負担を軽減するとともに、コミュニティの成長にあわせて無理なく継続してご利用いただける環境を整備することを目的としております。当社は、規模を問わずより多くのコミュニティ運営者の皆さまに、データに基づくコミュニティ運営をご活用いただけるよう、引き続き提供体制の整備を進めてまいります。

## 3. 新料金プランの内容

新料金プランの区分および月額料金は以下のとおりです。料金区分は、導入サーバー（ギルド）のメンバー数に基づき判定いたします。

- Personal プラン：無料（従来どおり・変更なし）
- Pro プラン（サイズ別料金プラン・税込）：

| サーバーのメンバー数 | 月額料金（税込）             |
|------------|----------------------|
| 10 人未満     | 月額 100 円             |
| 10 人～99 人  | 月額 500 円             |
| 100 人以上    | 月額 980 円（従来料金から変更なし） |

※表中の月額料金はすべて税込表記です。

※判定基準および運用詳細につきましては、適切なサービス利用を維持する観点に基づき当社にて判定を行い、必要に応じて順次ご案内いたします。

※既存のご契約者様につきましては、現在のサーバーサイズに応じた新料金プランへのダウングレードを順次適用いたします。

#### 4. 提供開始時期

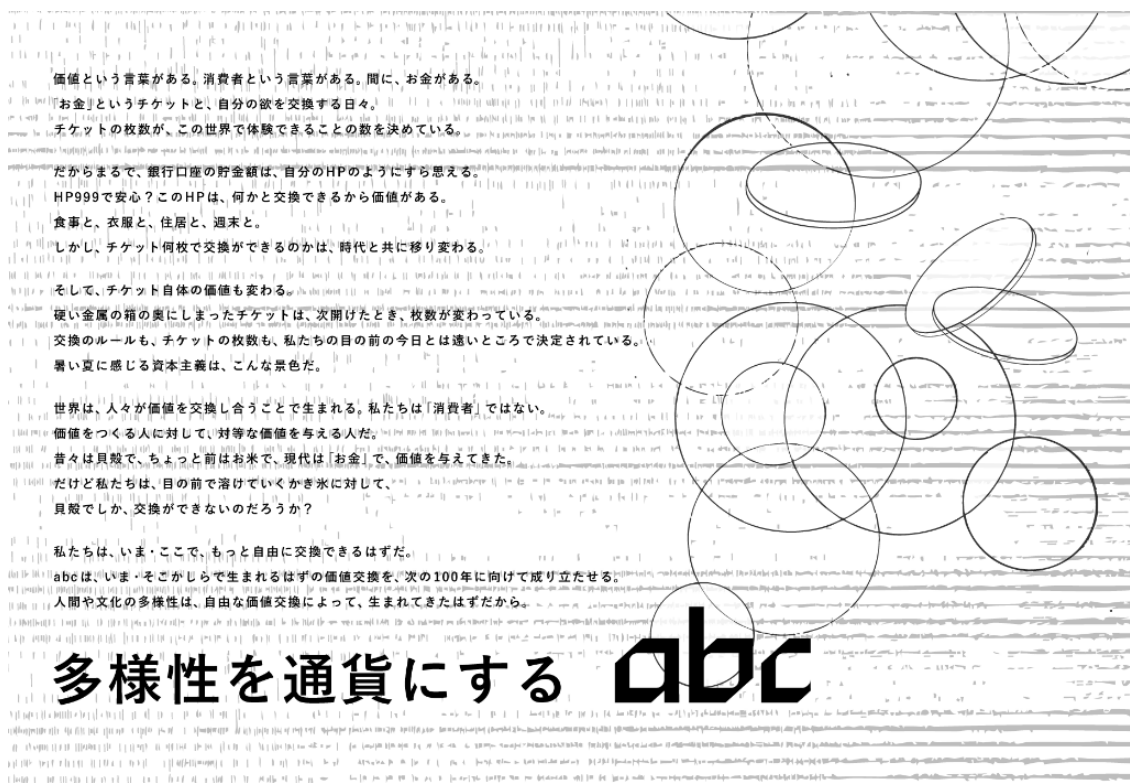
2026 年 7 月 24 日（金）

#### 5. 今後の展開

当社は今後も、コミュニティの規模や利用状況に応じた機能および提供内容の継続的な改善を推進してまいります。あわせて、導入コミュニティの皆さまに対して新料金体系のわかりやすい周知と丁寧な移行のご案内を行い、より多くのアクティブなコミュニティ運営を強力に支援してまいります。

なお、本件が当社連結業績に与える影響は軽微です。

※本リリースは投資勧誘を目的としたものではありません。投資に関する決定は、ご自身の判断と責任においてお願いいたします。



価値という言葉がある。消費者という言葉がある。間に、お金がある。

「お金」というチケットと、自分の欲を交換する日々。

チケットの枚数が、この世界で体験できることの数を決めている。

だからまるで、銀行口座の貯金額は、自分のHPのようにすら思える。

HP999で安心？このHPは、何かと交換できるから価値がある。

食事と、衣服と、住居と、週末と。

しかし、チケット何枚で交換ができるのかは、時代と共に移り変わる。

そして、チケット自体の価値も変わる。

硬い金属の箱の奥にしまったチケットは、次開けたとき、枚数が変わっている。

交換のルールも、チケットの枚数も、私たちの目の前の今日とは遠いところで決定されている。

暑い夏に感じる資本主義は、こんな景色だ。

世界は、人々が価値を交換し合うことで生まれる。私たちは「消費者」ではない。

価値をつくる人に対して、対等な価値を与える人だ。

昔々は貝殻で、ちょっと前はお米で、現代は「お金」で、価値を与えてきた。

だけど私たちは、目の前で溶けていくかき氷に対して、

貝殻でしか、交換ができないのだろうか？

私たちは、いま・ここで、もっと自由に交換できるはずだ。

abcは、いま・そこらで生まれるはずの価値交換を、次の100年に向けて成り立たせる。

人間の文化の多様性は、自由な価値交換によって、生まれてきたはずだから。

# 多様性を通貨にする abc

■ abc 株式会社について <https://abc-chain.com/>

abc は「多様性を通貨にする」を掲げます。私たちのアイデンティティであり、北極星であるこの言葉は、未来社会への約束です。私たちはこの言葉を、経営、事業、クリエイティ

ブの判断軸とすることで、Web3 技術を核とした通貨の専門集団として、従来の金融システムの枠組みに捉われない「善いことをした人が得をする世界」を目指します。

abc のグループ企業ネットワークにも「Tokenized by abc」をブランド表記として加え、各事業と一体で示すことで、統一的なブランドマネジメントを通じて、グループ全体として多様性を通貨にし、新しい価値交換システムを提供していきます。

所在地：東京都港区赤坂四丁目 9 番 17 号 赤坂第一ビル 11 階

代表者：代表取締役 松田 元

事業内容：企業・ファンド等への投資、投資先支援、不動産関連事業、暗号資産関連事業

《本件に関するお問い合わせ先》

abc 株式会社 経営企画部

[pr@abc-chain.com](mailto:pr@abc-chain.com)

以上